

各 位

上場会社名	株式会社 富士テクニカ
代表者	代表取締役社長 和久田 俊一
(コード番号)	6476)
問合せ先責任者	財務部 村上 正明
(TEL)	055-977-2300)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年9月17日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,779	△1,845	△1,866	165	112.27
今回修正予想(B)	5,515	△2,611	△2,732	△4,264	△2,900.65
増減額(B-A)	△4,264	△766	△866	△4,429	
増減率(%)	△43.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	15,832	396	257	299	37.34

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,069	△1,506	△1,660	22	14.97
今回修正予想(B)	4,313	△1,625	△1,753	△4,388	△2,985.00
増減額(B-A)	△2,756	△119	△93	△4,410	
増減率(%)	△39.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	12,483	236	8	49	6.12

修正の理由

#### 1. 売上高について

当初は工事進行基準による収益計上を予定していたものの、プロジェクト毎の収益予測が困難になったほか、現時点では事業特性に鑑みて工事進行基準の適用がそぐわないことが明らかになったため、工事完成基準による収益計上を行うこととなりました。また、工事進捗の遅れなどに伴って一部プロジェクトの出荷が来期にずれ込んだほか、治具部門については円高等の外部環境の急激な変化により受注が減少したため、前回予想から減額いたしました。

#### 2. 営業利益および経常利益について

売上の減少による利益の減少に加え、治具部門の一部海外プロジェクトにおいて現地工事長期化に伴う外注費等の増加により追加損失が発生したことなどから、営業損失および経常損失を増額いたしました。

#### 3. 当期純利益について

金融支援として債権の現物出資(DES)が実施されましたが、当初DESに伴い債務免除益を特別利益として計上することを見込んでおりました。会計処理上、これを資本取引として取り扱い、特別利益には計上しないことが明らかとなったため、当期純損失の見込みとなりました。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上